



「誠実・実行・こころざし！」

東伊豆町議会議員 <sup>す さ</sup> 須佐まもる  
＜総務経済常任委員会＞

残暑お見舞い  
申し上げます



イソブキ便り! 号外! 令和 2年 9月1日発行

須佐まもる後援会 〒413-0302 静岡県賀茂郡東伊豆町奈良本 1496-18  
Tel&Fax 0557-23-3501 / 080-3458-0925 E-mail:mamo@knossos.jp



バックナンバーはホームページで! [http://www.knossos.jp/giin\\_mamoru/face1.htm](http://www.knossos.jp/giin_mamoru/face1.htm)

## コロナウイルス関連予算 8月臨時議会で否決!!

国のコロナ関連2次補正予算で可決された地方創生臨時交付金の配分が決まり、東伊豆町には2億2千5百万円が交付されました。前は6,700万を支援金という名目で配分しましたが今回はその額も3倍以上で、慎重に検討しつつ使い道を決めていかねばなりません。その補正予算を11日の臨時会で2対9の大差で否決し、一部について再検討を当局に突き付けた格好になりました。

その補正予算の説明が8/6にありまして、災害時に避難所で使用するワンタッチパーティションの購入1,300万や教育費としてコロナ禍で学習体制を整えるために必要なネット環境整備や端末の配布で2,600万。商工費では感染症対策備品等購入費補助金に3,500万、こちらはコロナ対策で必要な消毒用アルコールやマスク、非接触型の体温計やパーティションなど備品購入に対して1/2が補助されます。

問題となったのは東海汽船の待合室の建物を改修した「EAST DOCK」。昨年5月に東伊豆にオープンしたシェアスペースで、会議室・イベントスペースなどに利用でき、昨年も旅行業の「ゆこゆこホールディングス」さんにワーケーションでご利用いただき、私も現場に出向きお話をうかがったことがあります。ただ、古いのと海沿いということもあり老朽化が進み、雨漏りも目立つようになりました。

その修繕ということでの2,400万の計上でした。国もワーケーション事業を進めるべきもので、今回の交付金の対象事業として事例にも上がっていました。私に関わっているエコツーリズムも環境省のワーケーション事業に補助金申請するくらいですから、私的にはOKでしたが他の議員の反発が強くありました。確かにあの場所にこだわるのではなく、広い視野で探すということも大切だと思います。奈良本には「きぼうの館」もあります。

私がダメ出しをしたのが第2次誘客事業の3,000万とクラウドファンディングの経費300万です。観光の町としては呼び水としてプラン作成等に必要な補助金と思われるのですが、1次誘客の成果がまだ出ていないなか、また、GOTOトラベルが中途半端にスタートし東京が除外されているなかにあって、計画も立っていない事業の補正を可決させていいのかという疑問が生じています。ちまたでは“第2波”とさえ言われるなか、もう少し腰を据えてというのが私の見方です。

クラウドファンディングに至っては、何をどうしてどれだけの資金が必要なのか、まだ何も決まっていない状況。そもそもクラファンをどれだけの人が理解しているのか。首をかしげます。さらに、このような事業に自治体が交付金を使っているのかという疑問もあります。いまは50%のプレミアム商品券を確実に実施しその効果を見ることが大切だと私は思います。19日の議会ではシェアオフィスと2次誘客、クラウドファンディングの計5千7百万をのぞいて可決となりました。残った3議案につきましては、26日の全員協議会において修正を含めた詳しい説明を受けており、9月議会で引き続き審議されどうなるか決まります。

皆さまからのご意見をお待ちしております。お気軽にご連絡ください。後援会員募集中です!!

# こう変わる 私たちの暮らし

詳しくは役場の広報や議会だよりで！

臨時交付金の使い道あれこれ 私たちの生活に直結する3つのポイント

## 50%のプレミア率でおトク！！

今回の補正予算の目玉は、なんとと言ってもプレミアム商品券です。1セット5,000円で7,500円分の商品券を手にすることができます。1世帯当たり最大4セット購入可能です（2万円分購入で3万円の商品券が発行）。券は町内の店舗・事業所で使用できます。また、抽選会も開かれますのでぜひご利用ください。商品券の発売は9月を予定しています。

## 1/2倍返しです！！

今回の第2次創生交付金については、裏面でも述べましたがコロナ対策に必要な備品、消毒用アルコールやマスク、非接触型の体温計やパーティションなどの購入に対して1/2補助されます。事前に購入したのも対象になりますので、そのレシート、取っってください！（まとめて1回のみ申請できます）対象施設は宿泊・飲食・理美容院などコロナウイルスの感染対策が必要だった事業所です。

## 災害に備えて！！

家庭用のポータブル発電機や蓄電池の購入に補助金が適用されます。台風などによる停電に強い味方。冷蔵庫をはじめとした家電やスマホの充電にお使いください。災害時の電源確保は生活を維持するうえで大変重要です。購入金額（本体価格）の1/2、または4万円のいずれか少ない額が補助されます。

どうなる！？

熱川支所

◎郵便局ができる委託5業務

戸籍謄抄本等の交付

納税証明書の交付

住民票の写し等の交付

戸籍の附票の写しの交付

印鑑登録証明書の交付

昨年の7月に突如として熱川支所廃止についての説明会が開催されたわけですが、その時に浮かび上がった疑問や質問に対し、町長はじめ役場当局は地元住民に対し説明責任を果たしておりません。そんな中で、この10月から熱川郵便局での窓口業務が試行される予定です。反対が多かったから郵便局への委託を慌てて検討したのか、はじめっからそのつもりだったのか、訳の分からないうちに熱川郵便局での業務が始まります（9月議会で採決されます）。

単なる手続きだけではなく、支所は本庁の分身です。相談から引継ぎまで支所で済ませることができません。それが引き上げられるということになると、熱川地区は見放されたと言って過言ではありません。しかも現状のコロナ禍にあって、感染が広まった際に支所の役割は大変重要です。そんな時に職員を引き上げて本庁を固める。こんなことでいいのでしょうか？是非皆さんのご意見をお聞かせください。